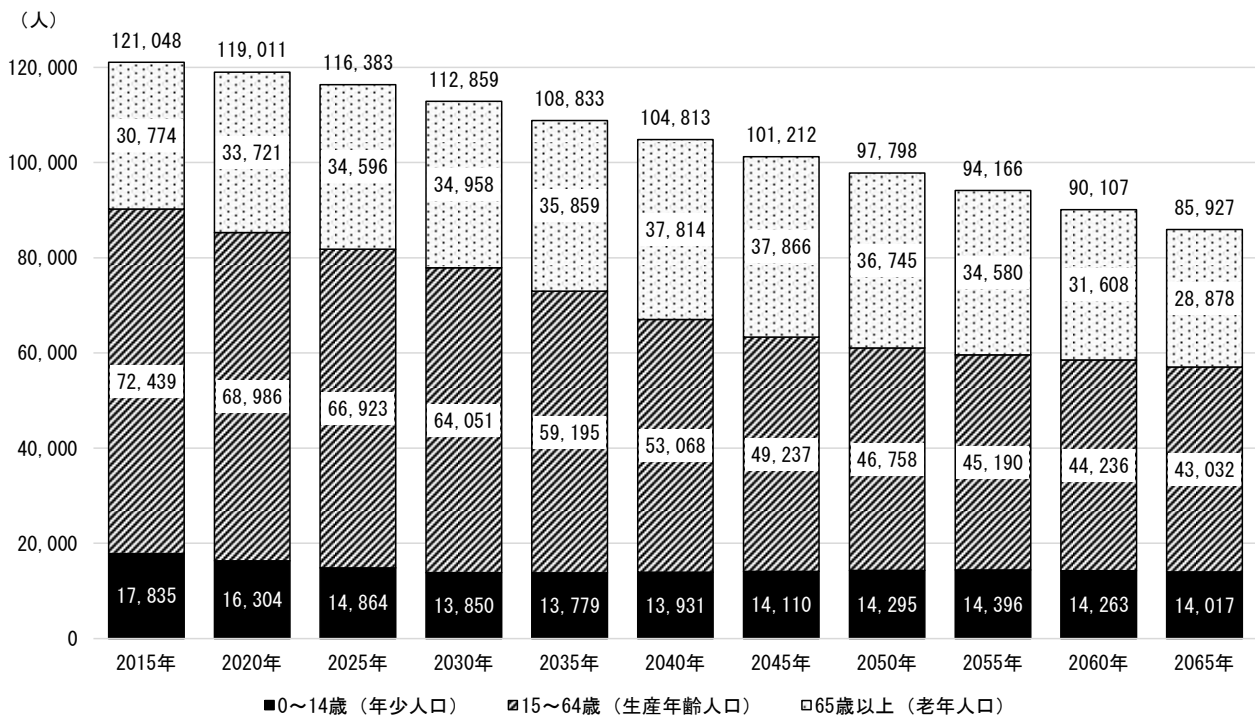


第3章 2040年の社会像

1 人口の推計

本市の総人口は、年々減少傾向で推移しています。老年人口は2045年まで増加し、その後減少すると見込まれます。一方、生産年齢人口は、年々減少傾向で推移し、2065年まで減少すると見込まれます。

本市人口ビジョンによる人口推計(年齢別人口)



※2020年までは実績値、2025年から推計値。2025年以降は10位を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

2 高齢者人口の推計

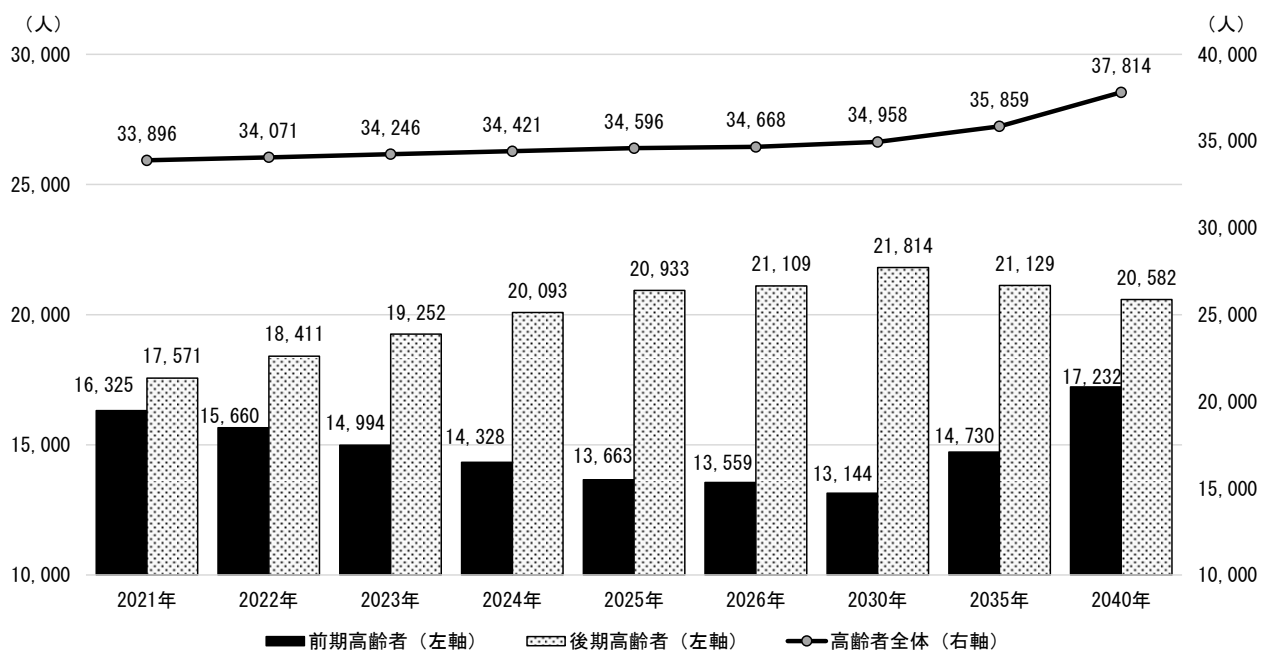
高齢者人口は、年々増加傾向で推移すると見込まれます。前期高齢者は、2030年まで減少傾向で推移し、2030年を底に増加傾向に転じます。一方、後期高齢者は2030年まで増加傾向で推移し、2030年をピークに減少傾向に転じます。年齢別にみると、75～84歳の人口は2025年にピークを迎えますが、85歳以上の人口は2035年にピークを迎える見込まれます。

本市の高齢者(65歳以上)人口の推計

(人)

	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)	2030年 (令和12年)	2035年 (令和17年)	2040年 (令和22年)
65～69歳	7,279	7,093	6,908	6,722	6,537	6,608	6,894	8,113	9,420
70～74歳	9,047	8,566	8,086	7,606	7,126	6,951	6,250	6,616	7,812
75～79歳	7,736	7,987	8,237	8,488	8,738	8,301	6,553	5,766	6,133
80～84歳	4,971	5,318	5,664	6,010	6,356	6,592	7,533	5,678	5,030
85～89歳	2,957	3,099	3,240	3,381	3,523	3,781	4,816	5,838	4,438
90歳以上	1,906	2,008	2,111	2,213	2,316	2,435	2,913	3,847	4,981
前期高齢者	16,325	15,660	14,994	14,328	13,663	13,559	13,144	14,730	17,232
後期高齢者	17,571	18,411	19,252	20,093	20,933	21,109	21,814	21,129	20,582
75～84歳	12,708	13,304	13,901	14,498	15,094	14,893	14,086	11,445	11,163
85歳以上	4,863	5,107	5,351	5,595	5,839	6,217	7,728	9,685	9,419
高齢者全体	33,896	34,071	34,246	34,421	34,596	34,668	34,958	35,859	37,814

前期高齢者人口及び後期高齢者人口の推計



※2021年から推計値。

日常生活圏域単位の65歳以上人口

※データを整理中

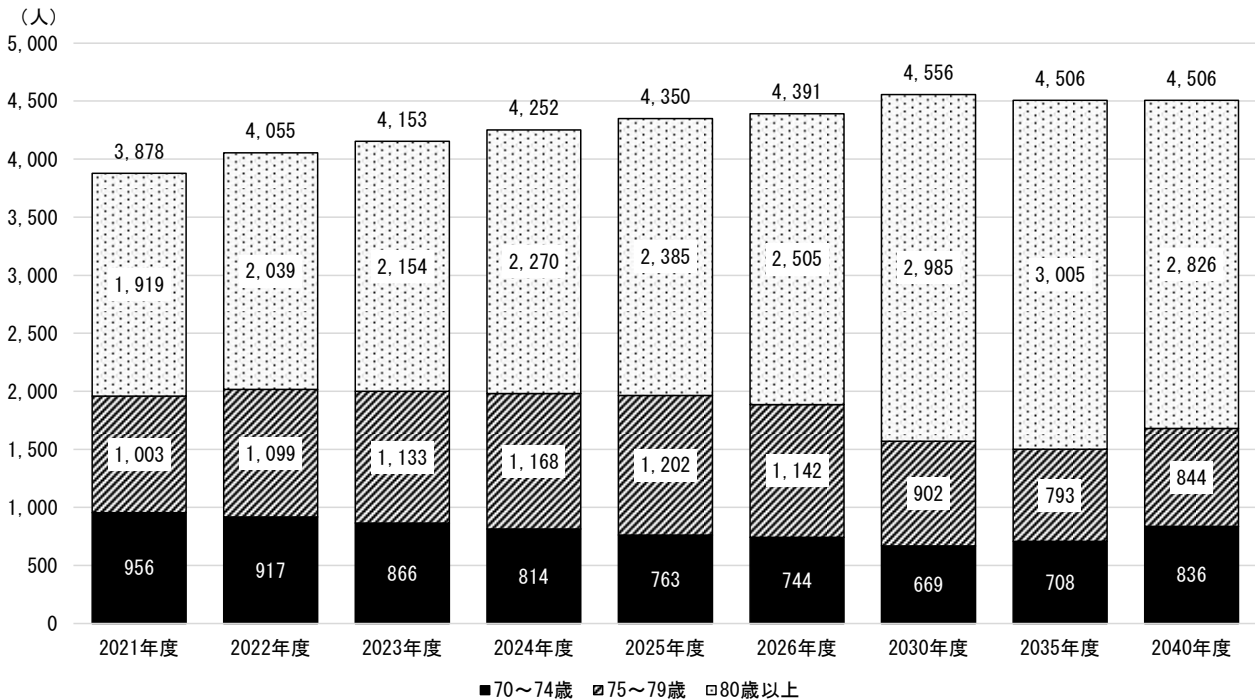
日常生活圏域別高齢者数推移

※データを整理中

3 ひとり暮らし高齢者数の推計

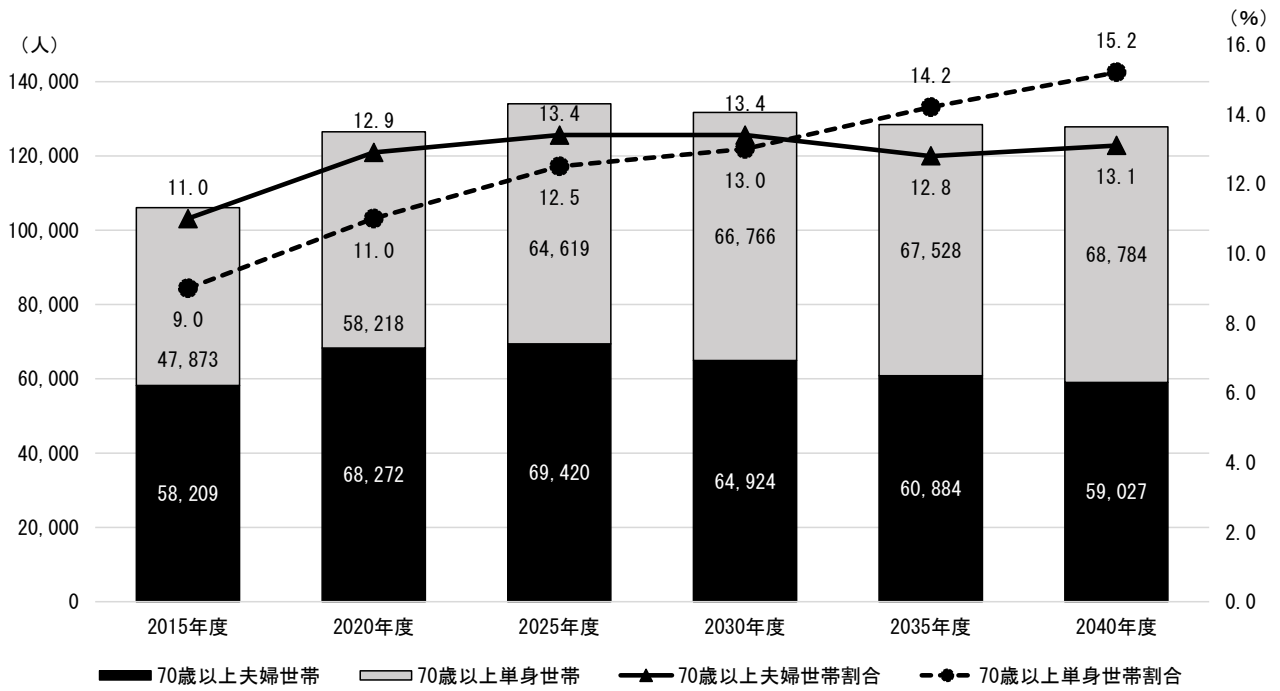
70歳以上におけるひとり暮らし高齢者数は2030年度まで増加傾向で推移し、その後横ばい傾向で推移すると見込まれます。奈良県における70歳以上夫婦世帯数は2025年度にピークを迎え、その後微減傾向で推移します。また、70歳以上単身世帯数は2040年度まで増加傾向で推移すると見込まれます。そして、全国における70歳以上のひとり暮らし高齢者数は2040年度まで増加傾向で推移すると見込まれます。

本市のひとり暮らし高齢者数の将来推計(70歳以上)



※2022年まで実績値、2023年以降、推計値。

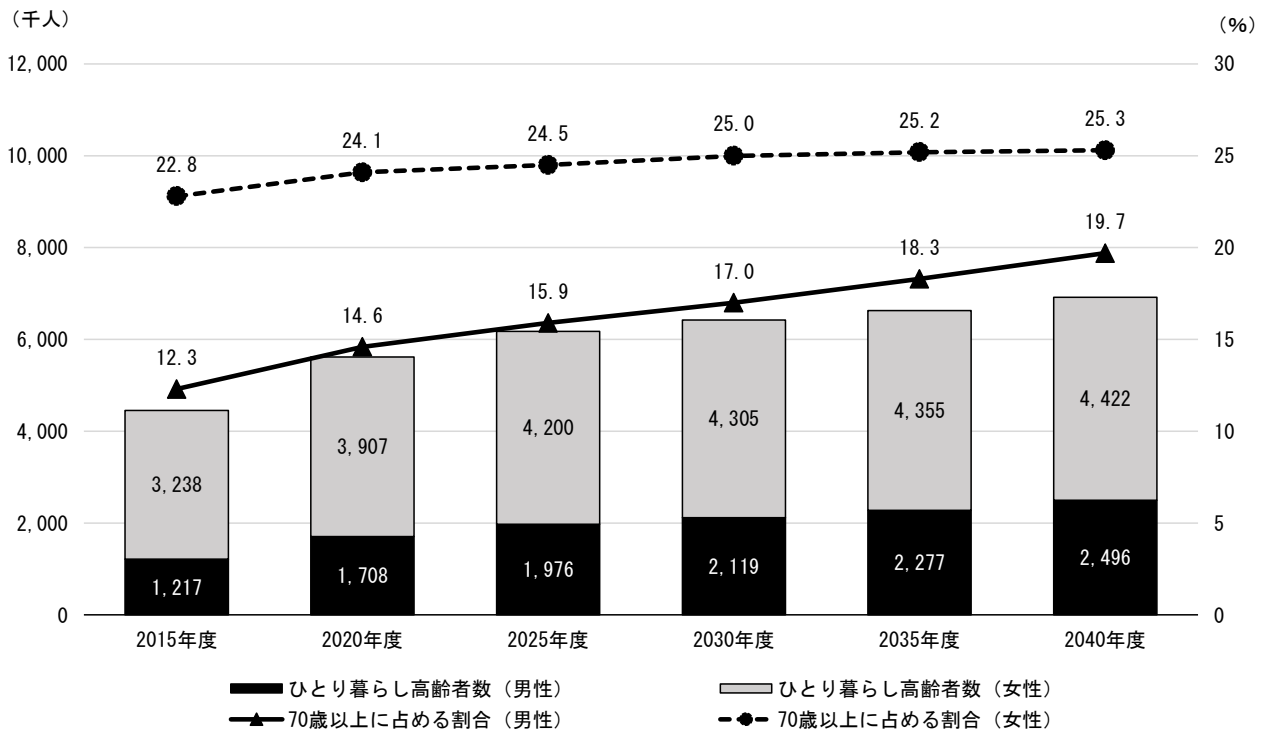
奈良県の高齢者世帯数の推移及び将来推計(70歳以上)



※2015年度は国勢調査による。

※2020年度以降は国立社会保障・人口問題研究所『日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)』(2019年推計)による。

全国のひとり暮らし高齢者数の推移(70歳以上)

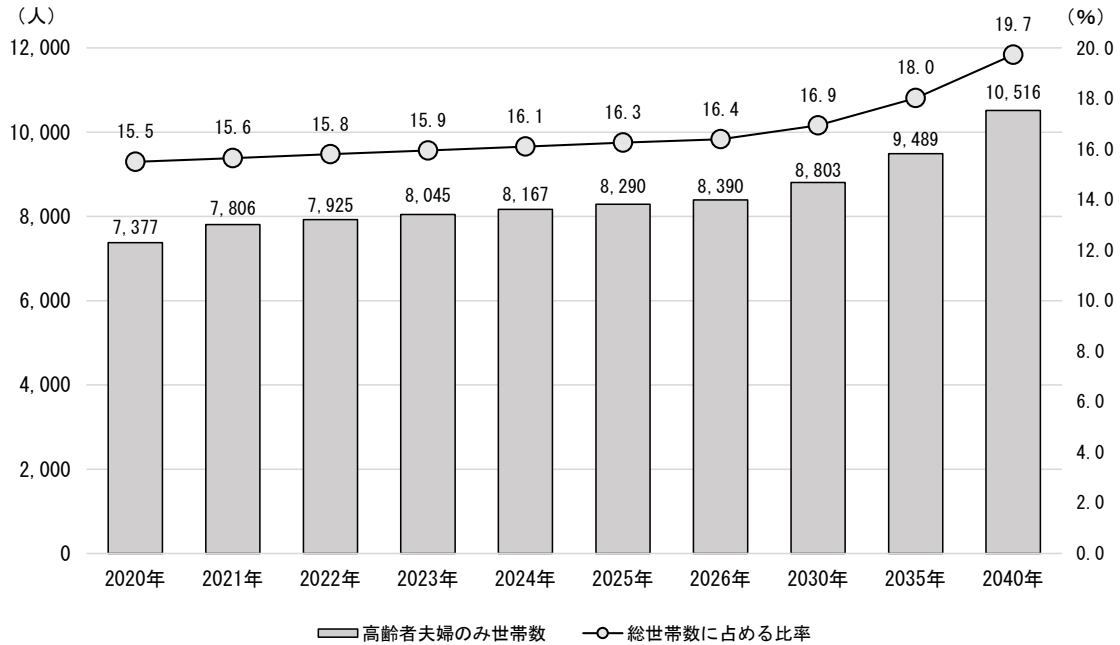


※2015年度は総務省「国勢調査」、2020年度以降は国立社会保障・人口問題研究所『日本の世帯数の将来推計(全国推計)』(2018(平成30)年推計)、『日本の将来推計人口(平成29年推計)』による。

4 高齢者世帯数の推計

高齢者世帯数(65歳以上夫婦のみ)は2040年まで増加傾向で推移すると見込まれます。

本市の高齢者世帯数(65歳以上夫婦のみ)の推計(65歳以上)

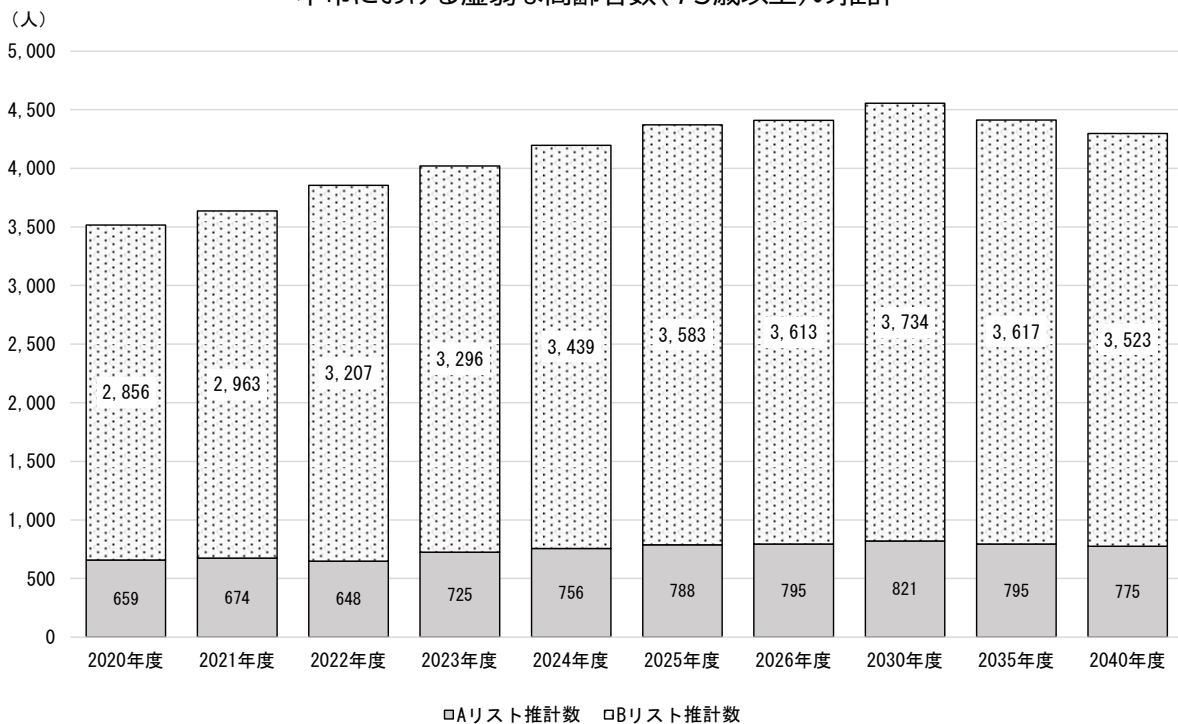


※2020年まで実績値、2021年以降、推計値。

5 虚弱な高齢者数の推計

虚弱な高齢者数(75歳以上)は2030年度まで増加傾向で推移し、2030年度をピークにその後減少傾向に転じると見込まれます。

本市における虚弱な高齢者数(75歳以上)の推計



※各区分の発生率は2017年度から2019年度実績の平均とし、2020年度以降は同確率で推移すると仮定した。

6 要支援・要介護度別認定者数の推計

要支援・要介護認定者数は、2040年度まで増加傾向で推移すると見込まれています。

要支援・要介護度別認定者数の将来推計

	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2030年度 (令和12年度)	2035年度 (令和17年度)	2040年度 (令和22年度)
認定者数	5,023	5,353	5,471	5,694	5,900	6,113	6,957	7,652	7,780
要支援1	377	406	414	429	444	457	508	520	504
要支援2	682	709	701	748	776	803	910	970	950
合計	1,059	1,115	1,115	1,177	1,220	1,260	1,418	1,490	1,454
要介護1	1,027	1,116	1,193	1,203	1,246	1,290	1,471	1,595	1,570
要介護2	1,064	1,112	1,104	1,175	1,218	1,261	1,428	1,578	1,619
要介護3	787	844	915	920	953	993	1,143	1,289	1,337
要介護4	602	684	699	711	738	764	873	988	1,045
要介護5	484	482	445	508	525	545	624	712	755
合計	3,964	4,238	4,356	4,517	4,680	4,853	5,539	6,162	6,326
うち第1号被保険者	4,919	5,251	5,361	5,589	5,795	6,009	6,857	7,563	7,703
要支援1	376	406	411	428	443	456	507	519	503
要支援2	670	698	690	737	765	792	899	960	942
合計	1,046	1,104	1,101	1,165	1,208	1,248	1,406	1,479	1,445
要介護1	1,003	1,097	1,170	1,181	1,224	1,269	1,450	1,577	1,554
要介護2	1,027	1,079	1,074	1,142	1,185	1,228	1,396	1,550	1,594
要介護3	777	831	897	906	939	979	1,130	1,277	1,327
要介護4	591	670	682	697	724	750	860	976	1,035
要介護5	475	470	437	498	515	535	615	704	748
合計	3,873	4,147	4,260	4,424	4,587	4,761	5,451	6,084	6,258
第1号被保険者数	34,302	34,480	34,247	34,421	34,596	34,668	34,958	35,859	37,814
認定率 (第2号含む)	14.6	15.5	16.0	16.5	17.1	17.6	19.9	21.3	20.6
認定率 (第1号のみ)	14.3	15.2	15.7	16.2	16.8	17.3	19.6	21.1	20.4

※2021年度から2023年度は実績値、2024年度から推計値。

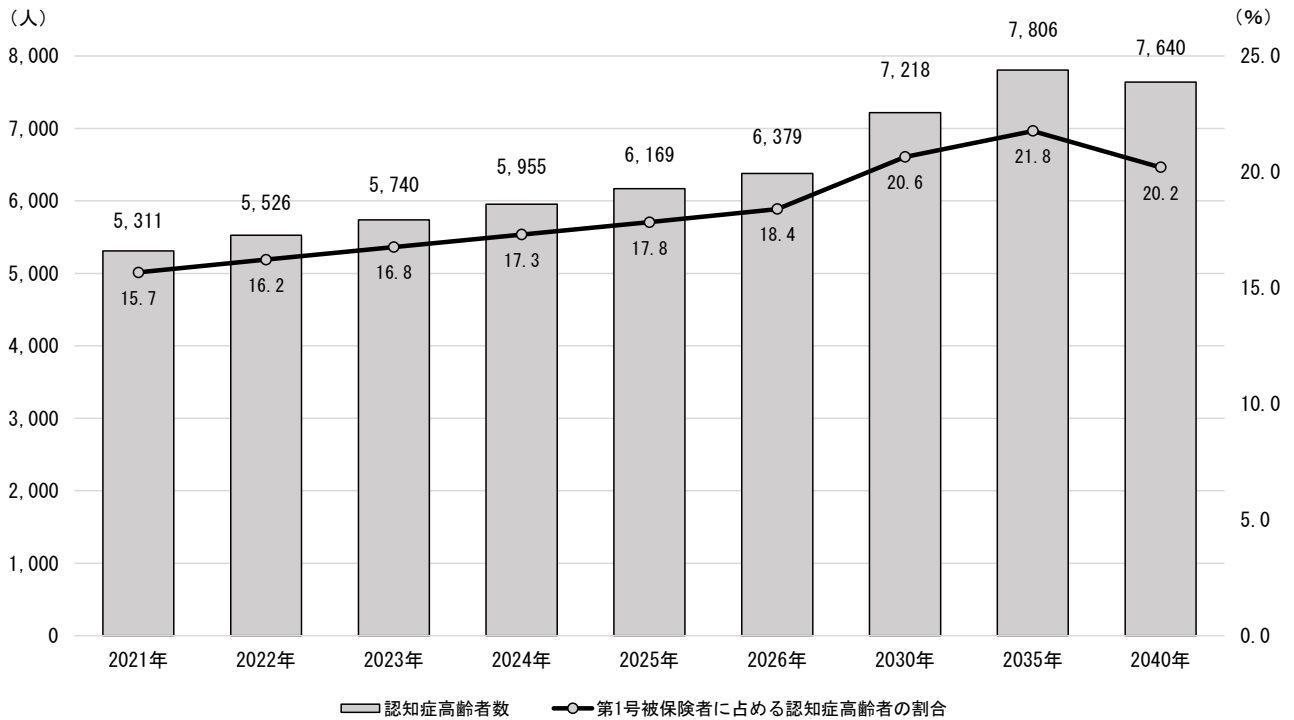
※実績値は各年9月末時点の数値を利用。ただし、2023年度は5月末時点を利用。9月末時点のデータが確定した後、上記の数値を差し替えるため、今後若干、数値の変更の可能性がある。

※2021年度から2023年度の認定率を用いて推計している。2024年度以降の性別年齢階級別の要介護認定者の割合は一定としている。

7 認知症高齢者数の推計

認知症高齢者数は2035年まで増加傾向で推移し、2035年をピークにその後減少傾向に転じると見込まれます。

認知症高齢者数の将来推計



※性別年齢階層別の有病率を使用して推計。有病率は、二宮利治ほか(2014)「厚生労働科学研究費補助金 日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」の数値を利用。

※2021年から推計値。